

<b>講義名</b>	教職概論【教職科目】			
<b>担当教員</b>	水田 聖一			
<b>開講期・曜日・時限</b>	後期 火曜日 2時限	<b>授業形態</b>	講義	
<b>履修開始年次</b>	1年生	<b>単位数</b>	2	<b>備考</b>

**主題と概要**

教職に関する科目（教職の意義等に関する科目）

- ・教職の意義及び教員の役割
- ・教員の職務内容（研修、業務及び身分保障等を含む。）
- ・進路選択に関する各種の機会の提供等

学校教育の成否は、教員に直接携わる教員の資質能力に負うところが極めて大きい。また、学校ではいじめや不登校など深刻な問題が生じており、教科指導の面でも、生徒指導や学級経営の面でも、教員には新たな資質能力が求められている。今日、教職に就こうとするものに何が求められているのかを学び、教職への意欲を高め、自らの適性を知る。

**到達目標**

- ・教職の意義及び教員の役割について、教育基本法及び関係法律を通して理解し、説明できるようになる。
- ・教員の職務内容を理解し、教員に求められる教育実践力についてのイメージを掴み、説明できるようになる。
- ・教員に対する適性を知る。

**提出課題**

ノート提出、小レポート(感想・コメント)提出等

**課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック**

毎回書いてもらう小レポートは、次の週に返却する

**評価の基準**

定期試験(60%)、レポート・発表課題(40%)

**履修にあたっての注意・助言他**

毎回休まず出席することが大切、欠席の多いものは成績も下がります。  
この授業では4回以上欠席者は、試験を受けられません。  
A以上の成績を多く取らないと、教育実習にいきません。  
テキストを購入しないものは、授業に出ることを禁ず。

<b>教科書</b>				
.新・教職入門 改訂版。	山崎準二	学文社	2100	9784762029608

**プリント資料及び参考文献**

文部科学省ホームページ  
高見淳・田中耕治・矢野智司・稲垣恭子監修『教職教育論』(協同出版)  
中村恵・水田聖一・生田貞子編著『保育内容総論』(協同出版)

- 授業計画**
1. 今日の教育課題と教師
  2. 教師の文化と専門性
  3. 教師の地位と育成システム
  4. 世界の中の教師
  5. 学習指導の課題
  6. 生徒指導の課題---教育問題を考えていくために
  7. 保護者・地域社会との連携と教師の役割
  8. 放課後の子供達の生活を支える保育活動と連携
  9. 教師の権利と義務
  10. 日常生活と課題
  11. 教師のワーク・ライフ・バランス---ジェンダーの視点から
  12. 児童・生徒理解と教師のメンタルヘルス
  13. 「学校安全」「安全教育」と教師
  14. 新しい時代における教師の役割と責務---ILO・ユネスコ「教員の地位に関する勧告」
  15. 教師としての成長発達

**授業形態（アクティブ・ラーニング）**

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A・L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

**準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間**

授業は、テキストに従って進めるので、予習・復習をしっかり行うこと。  
教科書に基づき、御前内容の発表を行ってもらうので、よく調べてくること。  
上記の学習に4時間程度の学習が必要。

**卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連**

商学部マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの視点で捉え、現状を改善する努力を持続することができる学生を育てます。  
本授業でも、自ら学び、自ら判断し、主体的に行動することが大切です。

**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**

テキストを開読し、内容を要約する練習をします。  
前もって、予習しておきましょう。

**実務経験の有無及び活用**

**備考**

教員の免許状(高等学校1種免許・商業科)取得のための必修科目